

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名：フレンズみゆき

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			利用者様が過ごしやすいように環境設定を行っています。 保護者アンケートより ・「少し場所によっては狭い所があるが概ね活動するスペースはある」 ・「狭いように感じる」 ・「もう少し広いと良い」とのご意見を頂きました。 夏休みには、少ない回数ですが、体育館での活動を取り入れて広い空間で身体を動かす機会を設けています。今後も事業所外での活動を増やせるよう検討していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			配置基準を上回る職員配置を行い、加配加算対象となっています。 保護者アンケートより ・「職員数は少ないように感じる」とのご意見を頂きました。 夏休みなどの学校休暇期間には、アルバイトを雇用したり、ボランティアを募集する等して、利用者様が安心して楽しく過ごせるようにしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		既存の建物を活用しているため、身体に障害のある方の対応は不十分です。 保護者アンケートより ・「階段がとても怖い」とのご意見を頂きました。 階段の上り下り時は必ず職員が付き添い、1人ずつゆっくり降りるなどの声かけを行っています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			
	5	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者評価は受けていませんが、実習生やボランティアさんを多く受け入れ、終了時には必ずご意見等をいただき、支援や環境改善に反映させています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			多岐に渡る内容で、法人研修・事業所内研修を定期的に実施しています。 様々な外部研修にも積極的に参加しています。
適切	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者との面談や日々のやりとりの中で、利用者様の状況把握やニーズの聞き取りを行ない、放課後等デイサービス計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			「子育てファイルふくいっ子」を活用し、利用契約者様全てに実施しています。移行期には情報提供、共有の資料として活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			月1回活動打合せを行って立案しています。
	12	活動プログラムのが固定化しないよう工夫しているか		○		放課後営業日については、利用者様の状況を考慮して曜日での活動の固定化をしています。休業日については固定化しないよう工夫しています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			必要に応じて、放課後と休業日で分けた個別支援の課題設定を行っています。

な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		利用者様の状況に合わせて個別活動と集団活動を組み合わせた計画を作成しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		全ての利用者様に対し、放課後等デイサービス支援計画に沿った記録用紙を作成し、利用時の記録を行っています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		全ての利用者様の放課後等デイサービス計画に沿った記録を、毎月モニタリングし、翌月の目標設定、支援内容の決定を行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○	学校送迎時に情報交換を行ったり、必要に応じて学校訪問したりして情報共有を図っています。 ★個別支援計画、指導計画についての情報共有が不十分ですので、必要に応じて行っていきます。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	○		てんかん発作の対応などは、医師の助言を得て対応マニュアルを作成し、ご家族とも連携を図っています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等の中で情報共有と相互理解に努めているか		○	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		同じ拠点内にある子ども発達支援センターと連携しています。また、定期的に近隣大学の先生を招いて事例検討会を実施する等して、専門的な支援の助言を受けています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		地域の高校生ボランティア、学生ボランティアを受け入れています。 保護者アンケートより ・「特に交流する機会が必要とは思わない時間的に難しいのではないかと」 ・「事業所内で上級生の方などと接する機会があるので良い」とのご意見を頂きました。 今後も利用者様、保護者様の意向を確認しながら交流等の機会を設けていきます。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○		事業所連絡会を立ち上げ、事務局として市内の同業種ごとに定期的に事業所連絡会を行っています。連絡会で出された意見等について、自立支援協議会等に意見提出を行っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		日々の家族お迎え時や自宅送迎時、または連絡ノート等で、利用者様の事業所での様子をお伝えしたり、自宅での状況を確認する等して共通理解を図っています。

	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		保護者向けのサロンや研修の実施をしています。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		保護者アンケートより ・「育児に関する助言はあまりないと感じる」とのご意見を頂きました。 ご相談にはいつでも応じるようにしています。同法人の相談支援事業所やフレンズあすわ保育所等訪問事業と連携し対応していきます。子育てのお悩み等、お気軽にご相談ください。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			保護者参観日やサロンを実施しています。 保護者アンケートより ・「参加していないのでよく分からない」 ・「今後の課題と思う」 ・「なかなかうまくいっていないように思う。サロンは参加しにくい。ミニ遠足などが良いのではないか？」のご意見を頂きました。 保護者向けサロンの開催に当たっては、ご家族が参加したくなるようなサロンとなるよう、企画を考え取り組んでいきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ご意見箱の設置、苦情受付窓口の設置をしています。苦情があった場合は迅速な対応に努めています。 保護者アンケートより ・「対応は早い」とのご意見を頂きました。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月の活動予定を配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			保護者アンケートより ・「連絡ノートで伝わりにくいところはもう少し工夫が要る」 ・「参観日をまたやってほしい」とのご意見を頂きました。 連絡ノートで十分にお伝えできない場合には、口頭や電話にてお伝えしています。ご不明な点がありましたら、ご連絡ください。
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		
非常時の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		マニュアルはありますが、保護者への周知が不十分です。 保護者アンケートより ・「聞いていない」とのご意見を頂きました。 いつでも閲覧できるように、各種マニュアルを運営規程等と共に玄関に設置します。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			保護者アンケートより ・「聞いていない」とのご意見を頂きました。 年に1回、利用者様が参加される形での避難訓練を消防署立ち会いのもと行っています。また、定期的に職員のみでの訓練を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			虐待防止委員会を設置し、毎月の報告や意見交換を行っています。全ての職員に月毎の目標を設定した振り返りアンケートを実施し、職員会議等で支援に対する意見交換等を行っています。

心	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			組織的に決定した内容を、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で放課後等デイサービス計画に記載しています。毎月の虐待防止委員会において、状況報告し意見交換を行い、改善に努めています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事故報告・ヒヤリハット報告書を迅速に作成し、改善に取り組み、全職員で共有しています。

保護者アンケートより(事業所向けアンケート中には当てはまらない内容)

満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか				保護者アンケートより ・「最近他のデイサービスの方を喜ぶようになってきている」とのご意見を頂きました。 楽しく通っていただけるように、利用者様に合った環境設定や充実した活動の実施に努めていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか				保護者アンケートより ・「満足しているが、部屋のわりには人数が多すぎるように思う」 ・「子どもも楽しみにしていて喜んで通っている。買い物や工作をするところもありがたい」とのご意見を頂きました。 全ての利用者様、保護者様に満足して頂けるように、利用者様個々の特性理解を深め、それぞれのニーズに基づいたサービス提供ができるよう努めていきます。

※赤字＝保護者向けアンケート内の回答

※黒字＝回答時点での実施状況

※青字＝今後の取組み、改善目標

保護者向けアンケート実施時期：平成28年7月末締め

アンケート配布：20世帯

回答数：20名(約100%)